

株主のみなさまへ

第165期 中間報告書

平成30年4月1日～平成30年9月30日



グループ一丸となり、業績向上に取り組んでまいります。

平素は、当社グループの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益や雇用情勢の改善が続き、緩やかな回復基調で推移いたしました。海外の通商問題や新興国等の経済の先行き、政策に関する不確実性等の影響により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループは、2030年に向けた新たな「広島ガスグループのあるべき姿」を描いた経営ビジョン『広島ガスグループ2030年ビジョン 幸せにつながる感動発信』

をこのたび策定いたしました。経営理念である、「地域社会から信頼される会社をめざす」を念頭に、ビジョンスローガン『幸せにつながる感動発信』を胸に刻み、すべてのステークホルダーの皆さまの「笑顔」と「幸せ」につながる未来を創造していくための事業経営を推進してまいります。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、ガス販売量の増加等により、前年同期に比べ11.2%増加の36,156百万円となりました。利益については、原油価格の上昇に伴う原材料費の増加等により、連結経常損益は前年同期に比べ1,225百万円減少の173百万円の損失、親会社株主に帰属する四半期純損益

は767百万円減少の285百万円の損失となりました。

中間配当金につきましては、安定的・継続的に配当を行う基本方針のもと、1株につき4円00銭とさせていただきます、お支払い開始日を12月3日といたします。

当社グループを取り巻く今後の経営環境は予断を許さない状況ではあるものの、引き続きグループ一丸となって業績向上に取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

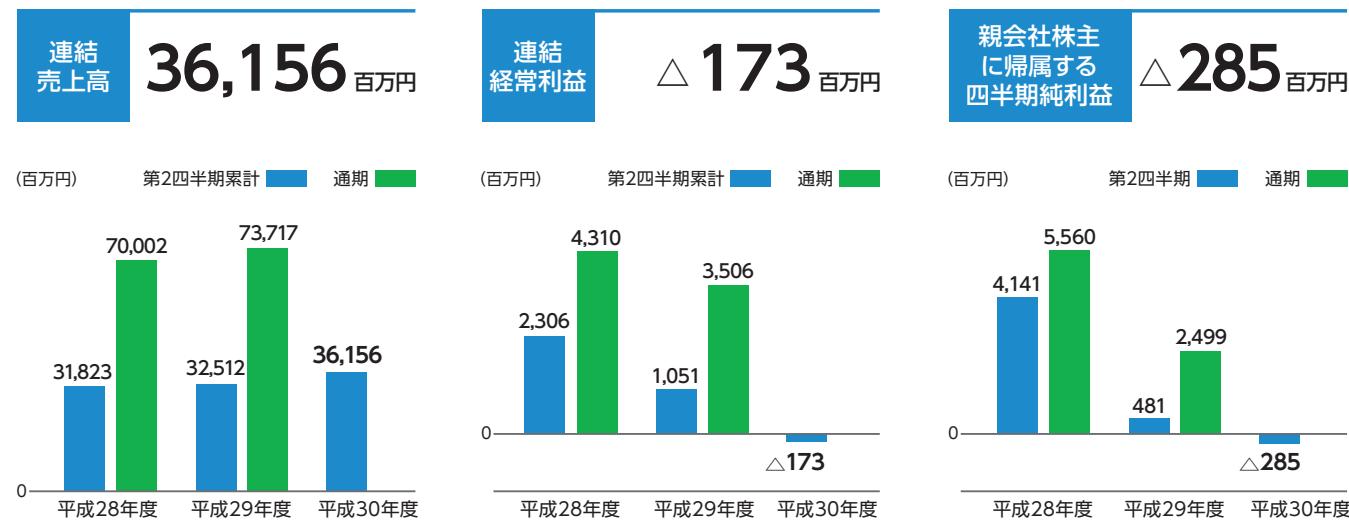
平成30年11月



代表取締役社長

松藤 研介

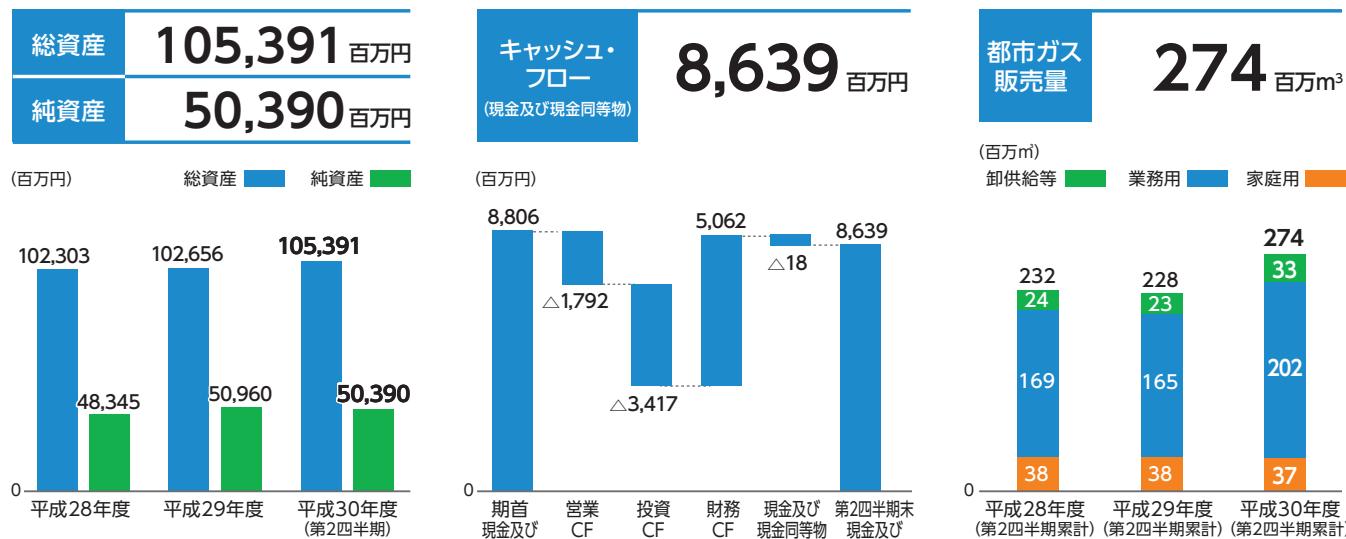
第165期第2四半期の営業概況 営業実績



ガス事業におけるガス販売量の増加等により、前年同期に比べ11.2%増加しました。

原油価格の上昇に伴う原材料費の増加等により、前年同期に比べ1,225百万円減少しました。(平成23年度以来の経常損失)

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ767百万円減少しました。(平成23年度以来の純損失)



総資産は、原材料及び貯蔵品の増加等により、前期末に比べ2.7%増加しました。純資産は、利益剰余金の減少等により、前期末に比べ1.1%減少しました。

現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ166百万円減少の8,639百万円となりました。

大口を中心とした業務用販売量の増加等により、前年同期に比べ20.2%増加の274百万m³となりました。

「広島ガス防災センタービル」の運用を開始

大規模災害発生時にも都市ガスの供給保安機能を堅持する防災拠点として、昨年本社(皆実町)構内に竣工した「広島ガス防災センタービル」の運用を平成30年5月から開始しました。当社は本ビルを復旧対策の拠点として、お客さまのもとへ都市ガスを安定供給できるよう、今後とも安心・安全の確保に努めてまいります。

目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 地震時、災害時の復旧対策拠点の確保 ● 復旧活動に速やかに移行できる体制の強化
機能	<ul style="list-style-type: none"> ● 震度7クラスの地震に耐える免震構造(柱頭免震構造) ● 津波などによる浸水被害にあっても機能を維持できる構造 ● 被災時に一定期間、外部から食料・飲料水などの補給に依存せず対応要員が任務遂行できる備え

概要	
所在地	広島市南区皆実町2丁目 (広島ガス本社構内)
階数	地上6階(地上5階、屋上塔屋)
延床面積	約3,900㎡
構造	1階鉄筋コンクリート造 2~5階鉄筋鉄骨コンクリート造 柱頭免震構造
期間	着工 平成28年11月 竣工 平成29年12月 運用開始 平成30年 5月



建物全景



災害対策本部会議室



保安指令センター



非常用発電機+電源自立型 GHP エアコン



免震装置を柱上部に設置し、執務室の空間の横揺れを大幅に軽減。1階の柱(9本)は丸柱とし、津波・浮遊物の衝撃を受け流すことができる構造としました。

第61回全日本社会人バドミントン選手権大会にて 下田選手が準優勝

当社バドミントン部は現在、日本バドミントン実業団の最高峰リーグS/Jリーグの下部リーグ・S/JリーグIIに所属し、全日本実業団選手権、全日本社会人選手権、国民体育大会をはじめ、多くの舞台で活躍しています。9月1日(土)から高知県で開催された全日本社会人選手権大会では、下田菜都美選手が女子シングルスとしてチーム歴代最高の準優勝という成績を収めました。S/Jリーグへの昇格を目指し、一層邁進してまいりますので、引き続き応援いただきますようよろしくお願いいたします。



全日本社会人選手権大会準優勝の下田菜都美選手

広響ホットコンサートの開催

9月2日(日)、広島文化学園HBGホールにて、広島ガスグループ主催「第32回広響ホットコンサート“このまち思いシンフォニー”」を開催しました。当日は、1,700名を超えるお客さまにご来場いただき、ドヴォルザークとラヴェルの名曲をお届けしました。指揮者には、若きマエストロ角田鋼亮さんを、そしてソリストには広島が生んだ世界で活躍するピアニスト萩原麻未さんをお招きしました。お二人の広島交響楽団とともに奏でる素晴らしい調べに、観客の皆さまから盛大な拍手が送られました。



広島出身ピアニスト 萩原麻未さん

相次ぐ災害における 当社の対応

【大阪府北部地震】

大阪ガス(株)供給区域内で11万1,951戸のお客さまの都市ガスが供給停止となり、当社からはグループ会社、協力会社を含む総勢128名を、復旧支援作業のため被災地へ派遣しました。

6月18日(月)、大阪府北部を震源とする最大震度6弱の「大阪府北部地震」が発生。さらに、7月5日(木)からの大雨により、当社供給エリアを含む中国・四国地方を中心とする「平成30年7月豪雨」災害が発生しました。被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げますとともに、皆さまの安全と一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

【平成30年7月豪雨】

当社供給区域内にて、道路陥没の影響によりガス管が露出するなどしましたが、道路復旧作業にあわせて順次補修作業を実施しました。また、当社備後工場においては、7月7日(土)から停電が発生し、さらには山陽自動車道および国道2号線が通行止めになりましたが、非常用発電機の活用や別ルートからLNGを調達することで問題なく操業を続けることができました。



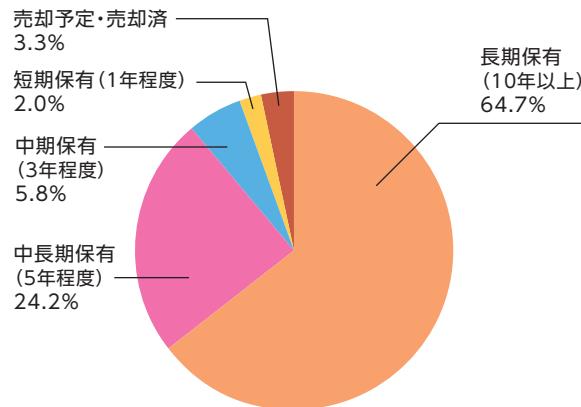
ガス管が露出した部分を点検補修

アンケート結果のご報告

当社は、株主の皆さまのご意見を伺うため、昨年に引き続き、本年6月にアンケートを実施させていただきました。アンケートでは、株主の皆さまから多くのご意見を頂戴し、心からお礼申し上げます。紙面の都合上、一部ではございますが、アンケート結果をご報告させていただきます。

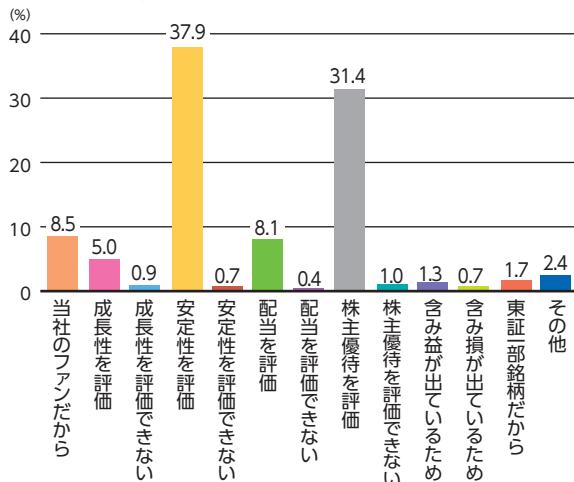


今後の保有方針をお聞かせください。



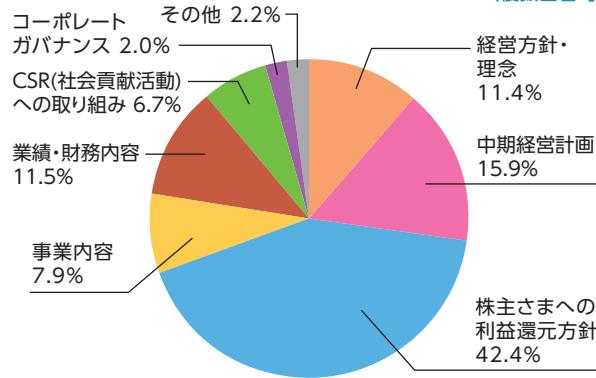
10年以上の長期保有を選択される株主さまが60%を超え、さらに5年程度の中長期保有を選択される株主さまと合わせると90%近い結果となっています。

今後の保有方針を選択した理由をお聞かせください。



当社株式を長期保有する方針の株主さまからは、特に当社の安定性や株主優待を評価いただいています。

当社に関して、もっとお知りになりたい情報をお聞かせください。(複数回答可)



利益還元方針について、もっとお知りになりたい株主さまが最も多くなっています。引き続きIR活動を通じて積極的な情報発信に努めてまいります。

株主さまからの声

安定経営への努力と利益還元の強化を望みます。

広島の地元企業として頑張ってください。

地震の復旧支援に行かれていることを知り、嬉しく思いました。

今回も株主の皆さまから、多くのご意見を頂戴いたしました。本年度につきましても昨年度同様、平成31年3月、個人株主さまを対象とした当社工場見学会を開催いたします。詳細は別紙「株主さま向け工場見学会のご案内」をご覧ください。

来年度以降もアンケートを実施してまいりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

会社の概況

株式の状況 (平成30年9月30日現在)

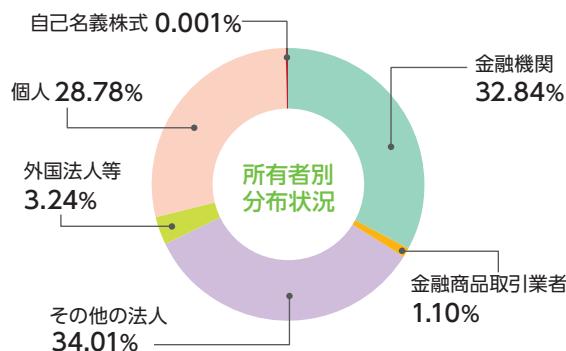
●発行可能株式総数	240,000,000株
●発行済株式の総数	67,998,590株
●1単元の株式の数	100株
●株主数	7,306名

大株主の状況 (平成30年9月30日現在)

【株主名】	【持株数(千株)】	【持株比率(%)】
岩谷産業株式会社	7,607	11.18
明治安田生命保険相互会社	3,855	5.66
株式会社広島銀行	2,840	4.17
日本生命保険相互会社	2,376	3.49
広島電鉄株式会社	1,860	2.73
第一生命保険株式会社	1,780	2.61
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,473	2.16
西部瓦斯株式会社	1,420	2.08
千田興業株式会社	1,381	2.03
広島ガス自社株投資会	1,206	1.77

注) 1.持株比率は、自己株式(1,329株)を控除して計算しています。
2.株式会社広島銀行の持株数には、株式会社広島銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式2,430千株(持株比率3.57%)を含んでいます(株主名簿上の名義は「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・広島銀行口)」ですが、当該株式は、信託約款の定めにより、株式会社広島銀行が議決権の指図権を留保しています)。

所有者別分布状況 (平成30年9月30日現在)



会社概要 (平成30年9月30日現在)

本社所在地 / 広島市南区皆実町二丁目7番1号
 設立 / 明治42年10月30日
 資本金 / 5,181,500,096円
 従業員数 / 673人
 主要な事業内容 / ①ガス事業
 ②ガス器具の販売
 ③液化天然ガスの販売

役員 (平成30年9月30日現在)

取締役・監査役

代表取締役会長	田村 興 造
代表取締役社長	社長執行役員 松藤 研 介
取締役	常務執行役員 藤原 泰 蔵
取締役	常務執行役員 谷村 武 志
取締役	執行役員 中川 智 彦
取締役	執行役員 小原 健太郎
取締役	執行役員 田村 和 典
取締役	角 廣 勲
取締役	椋田 昌 夫
取締役	北前 雅 人
取締役	畝川 寛
常勤監査役	高崎 知 晃
常勤監査役	沖本 憲 一
監査役	武井 康 年
監査役	田中 優 次

執行役員

常務執行役員	久保 賢 司
常務執行役員	池上 博 文
執行役員	大和 弘 明
執行役員	西亀 信 宏
執行役員	沖田 康 孝
執行役員	脇田 康 孝
執行役員	吉崎 直

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末 3月31日
中間 9月30日
上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
公告方法 日本経済新聞、中国新聞に掲載する
単元株式数 100株
証券コード 9535

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の
口座管理機関 同上
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
〒541-8502
大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

株主さまへのご案内

1. 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 単元未満株式をご所有の株主さまにつきましては、ご所有の単元未満株式の買い取りを当社にご請求できる「単元未満株式買取請求制度」または単元株式(100株)にまとめるため、単元株式数に不足する数の当社株式の買い増しを当社にご請求できる「単元未満株式買増制度」のご利用が可能です。
4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



広島市南区皆実町二丁目7番1号
<http://www.hiroshima-gas.co.jp/>



この報告書の印刷・製本する際の電力200kWhは、自然エネルギーでまかなわれています。

